

議題（５）検討の枠組みについて

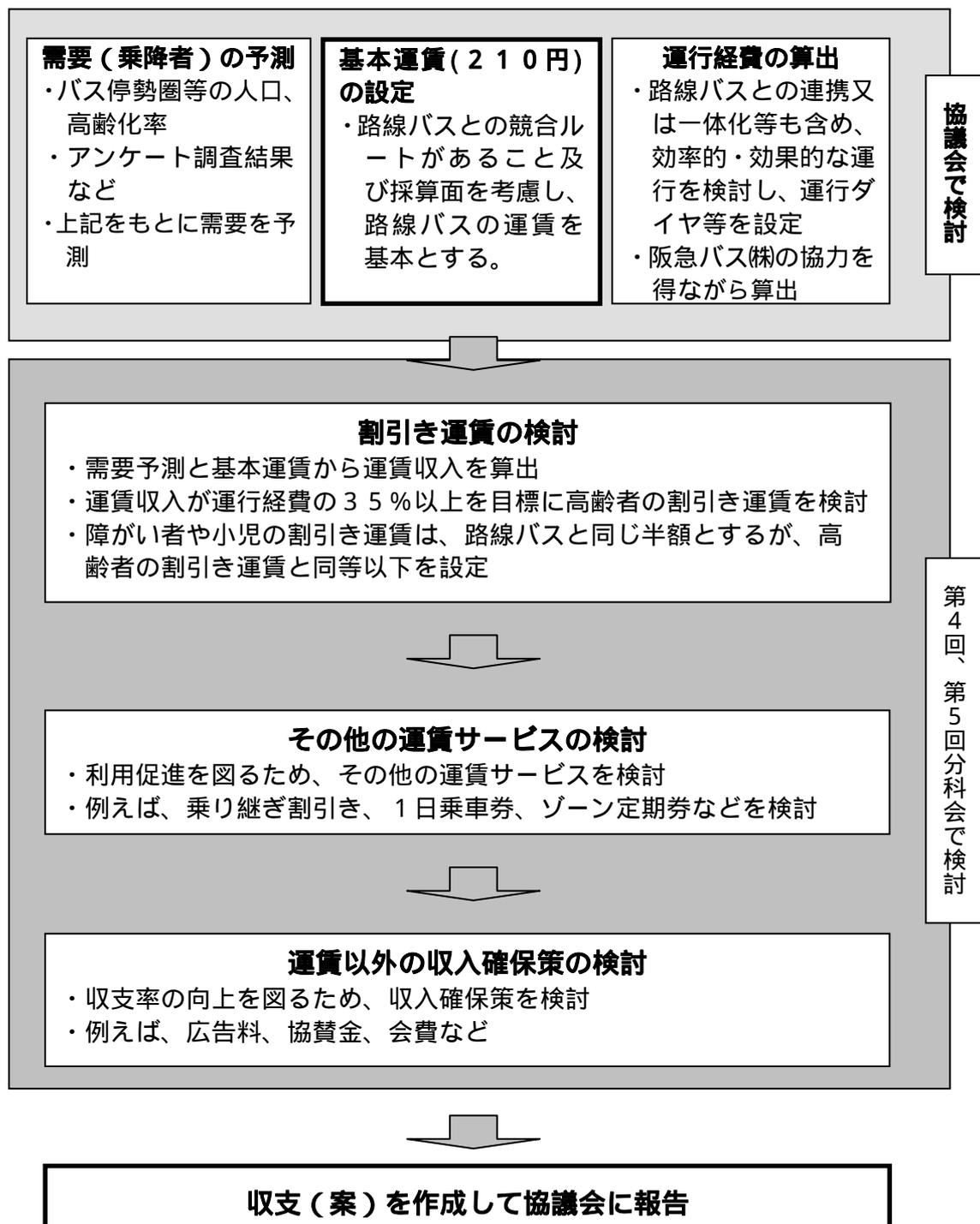
１．収支の検討

収支の検討については、下記フロー図により進めることとし、運賃は路線バスの210円を基本とする。

需要（乗降者）予測及び運行経費は、事務局で素案を作成したうえで協議会委員に意見照会し、意見を踏まえた案を作成後、分科会で検討する。

分科会では、割引き運賃、運賃サービス、その他の収入等について検討したうえで、収支（案）を作成し、協議会に報告する。

収支検討フロー図



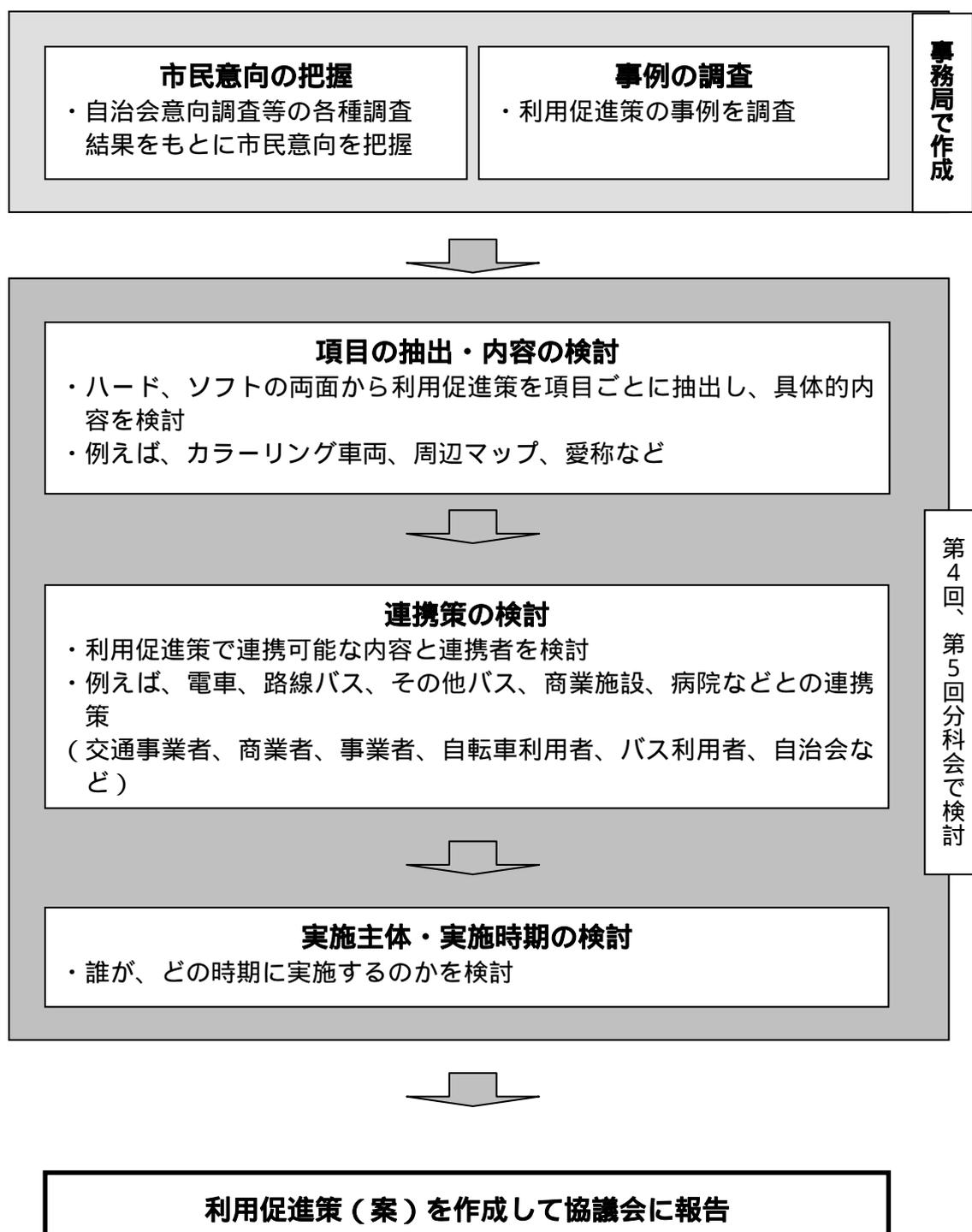
2. 利用促進策の検討

利用促進策の検討については、下記フロー図により進めることとする。

市民意向の把握、事例の調査は、事務局で資料を作成後、分科会で検討する。

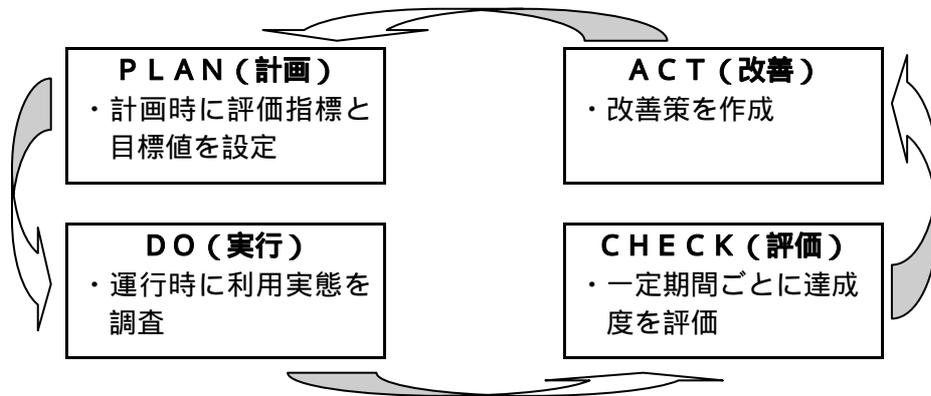
分科会では、項目の抽出・内容、連携策、実施主体・実施時期等について検討したうえで、利用促進策（案）を作成し、協議会に報告する。

利用促進策検討フロー図



3. 評価（見直し）基準の検討

評価（見直し）の基本的な考え方は、下図のとおりとする。



評価（見直し）基準の検討については、下記フロー図により進めることとする。

事例の調査は、事務局で資料を作成後、分科会で検討する。

分科会では、評価指標と目標値、利用実態の調査方法、達成度に対する評価（見直し）基準等について検討したうえで、評価（見直し）基準（案）を作成し、協議会に報告する。

評価（見直し）基準検討フロー図

